

『効率的な市政』を ますます進めます

新たな「行財政改革大綱」が 策定されました



姿勢や方向

行財政の改革には、次の五点を重視して取り組みます。
 施策の選択と集中を図り、限られた財源や人的資源を有効に再配分する。市民の視点で、要望や社会の変化に的確に対応するため、スピード感を高める。市民と行政が良き協力者として相互に連携しながら、それぞれの役割を担っていく。目標を明らかにし、市民に分かりやすく説明するため、計画の策定にはできる限り目標を数値化し、

積極的に公表する。情報公開制度を拡充し、事務事業の透明性を高める。

具体的な改革

運営方法見直し

簡素で機能的な組織編成
 市民要望や社会の変化に応じ、効果的な行政サービスを提供するため、簡素で機能的な組織に改編します。
 定員管理の適正化
 行政が対応すべき範囲、施策の内容・手法を改めて見直しま

す。また、定員管理の適正化を計画的に進めるため、数値目標を掲げ、公表します。
 給与などの適正化
 業務の性格や内容を踏まえ、職員給与の適正化を進めるとともに、福利厚生事業も点検・見直します。
 職員の意識改革
 職員の自発性と創造性を生かし、職員の能力が十分に発揮できるように努めます。
 事務事業の見直し
 行政が関与する必要性や業務の効率性などから、事務事業の進め方を見直します。
 民間委託などの推進
 民間委託などを推進する観点から事務事業を点検した上で、指針や計画を策定。委託する際

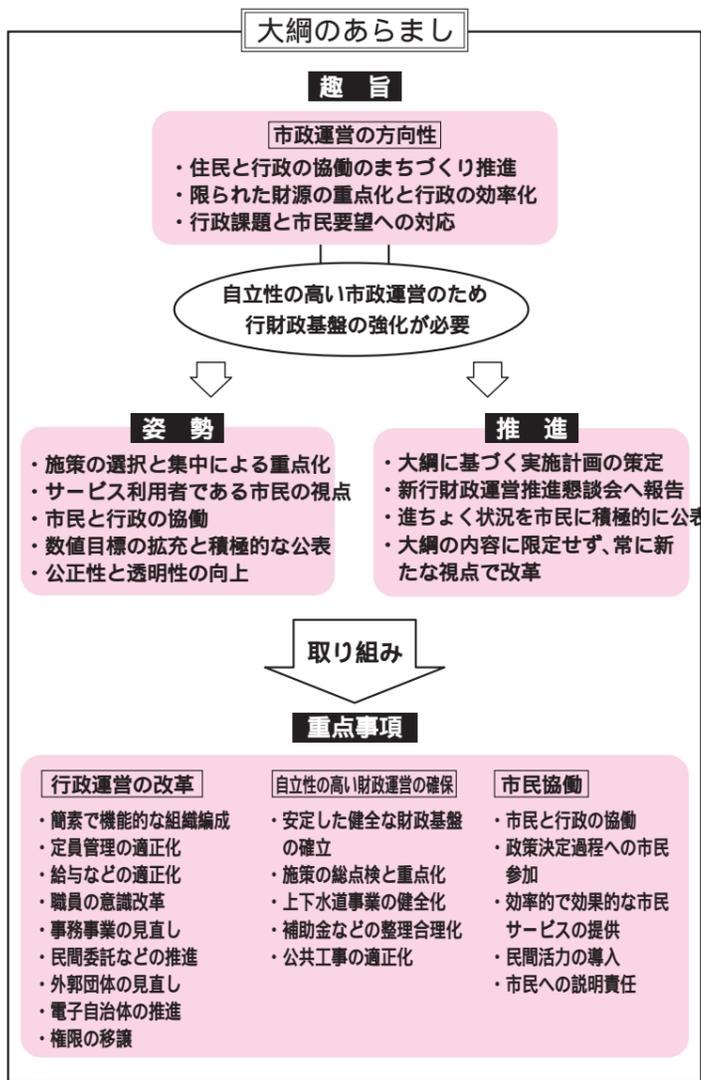
本町は、昨年十二月に大胡町・宮城村・粕川村と合併し、中核市の要件を満たしました。本年度を「合併元年」「行動元年」と位置付け、新市建設計画の推進に着手。平成二十年度からの次期総合計画を策定し、総合的かつ計画的な行政を進めようとしています。
 このような状況を踏まえ、自立性の高い市政運営を進めていくには、行財政基盤を強化し、新たな視点を持つことが必要です。そのため、これまでの大綱を全面的に見直し、新たな「行財政改革大綱」を策定しました。ここではその概要をお知らせします。
 問い合わせは行政課 890 6537へ。

自立性を高める

安定した健全な財政基盤の確立
 自立性の高い行財政運営を図るため、歳入確保に努めます。また、安定した財政基盤づくりを目指します。
 施策の総点検と重点化
 事務を効率的に行い、徹底して経費を削減。施策を総点検して重点化に取り組みます。
 上下水道事業の健全化
 民間的経営手法の導入を行います。中長期的な経営計画・経営目標を決め、それに対する実

市民とともに

市民と行政の協働
 まちづくりの主役が市民であるという原点に戻り、まちづくりへの自主的な参加と協力を促します。
 政策決定過程への市民参加
 政策決定過程の情報を積極的に提供するとともに、市政に対して意見を述べたり提案したりする機会を確保します。
 効果的で効果的な市民サービスの提供
 民間事業者やNPO、市民ボランティアなど地域社会の担い手と協働し、効率・効果的な市民サービスを提供します。
 民間活力の導入
 効率性・専門性が発揮できるものは民間委託や民営化を進めます。
 市民への説明責任
 行政の透明性を一層向上させるとともに、公正を確保。質の高い行政運営を行います。



ご覧ください
 情報コーナーや
 ホームページで



市役所の情報公開コーナー

大綱を策定するため、パブリックコメント（市民の意見を募集）を実施しました。その結果と今回策定した大綱は、市役所情報公開コーナーのほか、大胡・宮城・粕川各支所の情報提供コーナーで見ることができます。また、十二月

十五日 まで各各地区公民館で閲覧できます。
 なお、本市ホームページにも掲載していますのでご覧ください。